

日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	コーチング演習 1	
科目基礎情報						
開設学科	スポーツ健康学科	コース名	テニスコース		開設期	前期
対象年次	1年次	科目区分	選択		時間数	30時間
単位数	1単位	授業形態	実技			
教科書/教材	必要に応じて資料配布					
担当教員情報						
担当教員	久松		実務経験の有無・職種		有・プロテニスプレーヤー	
学習目的						
テニススクールにおける基本的なフィーディング（球出し）と対象者別指導方法を学ぶこと及びテニスレッスンのアシスタントコーチに必要な基礎技術の習得を目的とします。						
到達目標						
実際にテニスレッスンを行うことを想定し、要求した基本的球出しを要求通りに行います。更に対象レベルに応じたアドバイスができるようにできること、アシスタントコーチに必要な声出し、声がけを含む基礎の習得を到達目標とします。						
教育方法等						
授業概要	学生同士をコーチ役と生徒役に交代で行います。フィーディング（球出し）を中心に授業を進めますが、その際に実際のレッスンを想定した声がけ、雰囲気作りも実践します。選手に求められるヒッティングとアシスタントコーチに求められるヒッティングの違いを理解し、初心者または初級者に対するヒッティングを学びます。					
注意点	授業時数の4分の3以上出席しない者は評価することができません。受講学生はノートを作成し、授業内容と教員からのアドバイスを正確に記入し、授業内で行ったメニューを図を使用して記録すること。コーチ役の学生は生徒役学生に丁寧な言葉遣いで話すことを心掛け、聞き取りやすい声の大きさと話すように気を付けること。					
評価方法	種別	割合	備 考			
	試験・課題	0%				
	小テスト	0%				
	レポート	20%	授業内容の理解度を確認するためにノートを提出			
	成果発表 （口頭・実技）	50%	1 5 週目に行われる実技にて評価			
	平常点	30%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価			
授業計画（1回～15回）						
	授業内容		各回の到達目標			
1回	フィーディングの重要性を知る		フィーディングの難しさを知り重要性を理解できる			
2回	基本フィーディング1		フィーディングの基礎を身に着ける（手出し）			
3回	基本フィーディング2		フィーディングの基礎を身に着ける（ラケット出し）			
4回	基本フィーディング3		ラケット出しのコントロールを身に着ける			
5回	基本フィーディング4		複数のターゲットへのコントロールを身に着ける			
6回	基本フィーディング5		球出しと同時に声出し（声がけ）が行えるようになる			
7回	ヒッティング1		コーチとしての初心者に対するヒッティング（ストローク）を身に着ける			
8回	ヒッティング2		コーチとしての初心者に対するヒッティング（ボレー）を身に着ける			
9回	初心者に対する指導		初心者に対する指導法の基礎を身に着ける			
10回	中級者に対する指導		初級者に対する指導法の基礎を身に着ける			
11回	上級者に対する指導		初中級者に対する指導法の基礎を身に着ける			
12回	デモンストレーション		デモンストレーション時の基礎を身に着ける（ストローク）			
13回	デモンストレーション		デモンストレーション時の基礎を身に着ける（ボレー）			
14回	模擬レッスン		3原則を活かし模擬レッスンの実施ができる			
15回	まとめ		学外において実際にレッスンをおこなえる技術が習得できる			